



琉球新報本社ビル

The Ryukyu shimpo Corporate Headquarter Building

■ 施設概要

建築主	株式会社琉球新報社
所在地	沖縄県那覇市泉崎1丁目10-3
敷地面積	1,577.76㎡
建築面積	1,151.84㎡
延べ面積	9,551.40㎡
構造	S造(地下SRC造)
階数	地上11階、地下2階
最高高さ	48.15m
駐車場	41台
竣工	2018.04

■ コンセプト

琉球新報本社ビルは、複合施設であり、旧琉球新報ホールがあった土地の記憶を継承し、「文化の架け橋（階＝きざはし）」をテーマに、1階の公開空地・エントランスホール、2階のギャラリー、3階のホール等が一体となり、人・文化・情報の交流拠点を構成している。

606名収容のホールは収納式客席、せり出し舞台等により、多様な催しに対応可能なつくりとなっている。

オフィスフロアは室内中央に柱がない開放的な空間となっており、9階には社員の憩いの場である屋上庭園も設けられている。

建物は国際通りが見通せる交差点に位置し、人が集い賑わう公開空地、帆船を思わせる外観、夜間を彩る演出照明が新たなランドマークとなっている。

1. 南東側外観。交差点に面した公開空地、9階の屋上庭園。
2. ホール内観。
3. 屋上庭園。
4. ホワイエ。天井は船底をイメージ。
5. エントランスホール。
6. 北東側外観夜景。ホワイエの天井が浮かび上がる。